

三重県小児セラピー研究会

世話人 二井英二

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 教授

実行委員長 岩本彰太郎

三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター センター長

セラピストだけでなく医師・看護師・保健師・医療ソーシャルワーカー・行政・児童相談員・相談支援専門員・保育士・助産師・教員・ご家族など子どもに関わる全ての人のための治療・セラピー・ケア・教育・遊び・連携等のヒントとなるようテーマ選びを行っています。オンライン開催ということもあり、気軽に参加できます。

第10回三重県小児セラピー研究会

令和3年12月12日（日）13:00～15:50 オンライン開催

●申込方法

お申込みは以下よりお願いします。

締切 令和3年12月3日（金）

<https://forms.gle/JUQyCx78j7ZpKRfV6>



お申込みいただきましたら、後日事務局より改めてご連絡いたします。

当日までにご登録いただきましたメールアドレスへ事前に講習会用URLをお送りいたします。開催時間になりましたら、安定した通信の環境にて、参加準備をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大等により、中止となる場合がございます。事前にご連絡いたします。

※メールが届かない場合は、メールアドレスの誤り、セキュリティの設定による可能性がございます。その場合は、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ（事務局）訪問看護リハビリステーション桜 代表 寺島秀幸

〒513-0824 三重県鈴鹿市道伯町2150-15 2FA TEL: 059-375-7500

E-mail: children@redglove.co.jp

第10回三重県小児セラピー研究会

～無限の可能性を求めて～



開会の挨拶 13:00～13:10

二井 英二 (にい えいじ)

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 教授

基調講演 13:10～14:10 質疑応答 14:10～14:20

障がい者スポーツにおける メディカルスタッフの役割

～東京パラリンピック医務班に入るまで～

新谷 大輔 (しんたに だいすけ)

こころ医療福祉専門学校 理学療法科 学科長

座長: 多田 智美 (ただ さとみ)

鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 理学療法学科 理学療法士

休憩 14:20～14:30

基調講演 14:30～15:30 質疑応答 15:30～15:40

小児の痙縮に対する ITB 療法

吹上 謙一 (ふきあげ けんいち)

社会医療法人 大道会 ポバース記念病院 副院長

座長: 西村 淑子 (にしむら としこ)

三重県立子ども心身発達医療センター

整形外科・リハビリテーション科 医療部長

閉会の挨拶 15:40～15:50

岩本 彰太郎 (いわもと しょうたろう)

三重大学医学部附属病院

小児・AYA がんトータルケアセンター センター長

こどもの痛みを和らげ、輝きを支え見出す治療である ITB 療法 (バクロフェン髄注療法)
こどもの無限の可能性を感じたパラリンピックの裏話など 盛沢山の内容

オンライン開催 参加無料

令和3年12月12日(日) 13:00～15:50

共催 三重県小児科医会、三重県医師会、三重県理学療法士会、三重県作業療法士会
三重県言語聴覚士会、三重県訪問リハビリテーション協議会
三重県訪問看護ステーション協議会、三重県立子ども心身発達医療センター
三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター
後援 三重県